

令和 2 年度年末年始広報等競馬振興事業
企画提案依頼書

令和 2 年 8 月 19 日

全国公営競馬主催者協議会

1. 募集事項

1.1 業務名

令和 2 年度年末年始広報等競馬振興事業

1.2 事業の背景

年末年始広報等競馬振興事業は、競馬ファンのみならず、世間からも注目が集まる有馬記念をフックに、地方競馬及び中央競馬の双方において、その年を締めくくるビッグレースが年末年始に集中していること及び年末年始も空白なく競馬が開催されることについて、全国規模の広範囲に情報発信を行うことにより、我が国の競馬振興を図ってきたものである。

昨年度においては、広報ターゲットを「JRA ネット投票会員を含めた全てのネット投票会員」と定め、有馬記念を事業の中心に据えながら、地方競馬及び中央競馬の双方の競馬開催について、WEB 広告や新聞広告、テレビ CM 放映等の各種媒体を総合的かつ戦略的に組み合わせた広報展開により、ネット投票はもちろん、その他の投票チャネルにおいても、年末から年始にかけて切れ目なく好調を維持し、前年を大きく上回る開催成績となった。

■地方競馬年末年始成績(過去 3 年間・12 月 27 日～1 月 4 日)

単位:円

年度	総売得金額	前年比	現金計	前年比	占有率	ネット投票	前年比	占有率
H29	30,835,974,340	106.4%	10,955,653,300	94.0%	35.5%	19,880,321,040	114.7%	64.5%
H30	32,788,833,260	106.3%	10,407,438,100	95.0%	31.7%	22,381,395,160	112.6%	68.3%
R 元	39,583,335,980	120.7%	11,150,757,800	107.1%	28.2%	28,432,578,180	127.0%	71.8%

■インターネット投票発売の内訳(過去 3 年間・12 月 27 日～1 月 4 日)

単位:円

年度	JRA ネット	前年比	SPAT4	前年比	楽天	前年比	オズパーク	前年比
H29	4,888,756,300	127.2%	9,208,121,040	112.0%	3,979,477,700	111.4%	1,803,966,000	106.7%
H30	4,676,090,000	95.6%	11,122,296,260	120.8%	4,485,657,300	112.7%	2,097,351,600	116.3%
R 元	5,918,698,700	126.6%	13,419,262,380	120.7%	6,079,196,600	135.5%	3,014,720,500	143.7%

1.3 事業の目的

令和 2 年度年末年始広報等競馬振興事業(以下「本業務」という)は、競馬ファンのみならず、世間一般からも競馬に対して注目が集める「有馬記念」をフックに、重点広報期間(12 月 23 日(水)～1 月 5 日(火))における地方競馬と JRA の競馬開催を連携させた企画立案により、「地方競馬及び JRA が一体感を持って年末年始を盛り上げること」及び「年末年始期間中においても、競馬が空白なく開催されていること」について、広範囲かつ効果的に情報発信し、

有馬記念前後における年末開催はもちろん、年始においても売上向上を達成し、我が国の競馬界全体の盛り上がりを図ることを目的とする。特に、地方競馬と JRA が一体感を持つという点においては、地方・中央のコラボ感を表現する施策に注力することとする。

1.4 発注者

全国公営競馬主催者協議会

1.5 契約期間

契約締結日から令和 3 年 1 月 31 日

1.6 実施場所

東京都内

1.7 契約の相手方の選定方法

公募により企画提案を募集し、優れた提案及び能力を有した最も適格と判断される事業者を選定し、業務委託候補者とする。

[参考:令和元年度年末年始広報期間中の開催成績(12月21日～1月5日)]

(単位:円,人,%,日)

競馬場	日数	入場人員		総売得金		場外発売			
		入場人員	1日平均	総売得金	1日平均	場外売得金	構成比	電話投票	構成比
帯広・ば	12	23,067	1,922	3,511,244,100	292,603,675	3,364,655,500	95.83	2,974,025,200	84.70
門別	非開催	0	-	0	-	0	-	0	-
盛岡	非開催	0	-	0	-	0	-	0	-
水沢	8	18,483	2,310	2,194,225,300	274,278,163	2,007,410,300	91.49	1,457,900,000	66.44
浦和	3	10,052	3,351	3,350,775,310	1,116,925,103	3,157,850,010	94.24	2,474,184,010	73.84
船橋	非開催	0	-	0	-	0	-	0	-
大井	6	97,039	16,173	20,255,363,960	3,375,893,993	18,655,511,360	92.10	14,309,772,260	70.65
川崎	4	66,360	16,590	7,299,489,890	1,824,872,473	6,444,042,790	88.28	4,652,492,890	63.74
金沢	2	3,587	1,794	705,269,200	352,634,600	640,683,700	90.84	594,737,500	84.33
笠松	4	11,437	2,859	1,417,404,000	354,351,000	1,295,726,300	91.42	1,005,189,400	70.92
名古屋	5	17,312	3,462	2,402,782,600	480,556,520	2,147,478,000	89.37	1,727,060,900	71.88
園田	8	37,407	4,676	5,825,537,600	728,192,200	5,203,691,600	89.33	4,376,478,200	75.13
姫路	非開催	0	-	0	-	0	-	0	-
高知	6	9,058	1,510	4,149,075,300	691,512,550	4,055,128,200	97.74	3,835,908,800	92.45
佐賀	5	26,295	5,259	1,988,623,100	397,724,620	1,817,728,800	91.41	1,638,201,900	82.38
全国・計	63	320,097	5,081	53,099,790,360	842,853,815	48,789,906,560	91.88	39,045,951,060	73.53

注1:電話投票売得金額は場外売得金額の内数、構成比は総売得金に占める比率

※重勝式の売得金は電話投票扱いとしている。

2. 本業務の内容

2.1 広報コンセプト

広報コンセプトは、「競馬に対する世の中の関心が、一年で最も大きくなる有馬記念をフックに、地方競馬及び中央競馬が一体感を持って年末年始を盛り上げることについて、世間に広く浸透させ、地方競馬及び中央競馬の双方の売上を向上させること」と定める。

2.2 広報ターゲット

下記の理由から、広報ターゲットは、「JRA ネット投票会員を含めた全てのネット投票会員」と定める。

インターネット投票が売上に占める割合は、年々増しており、昨年度の年末年始広報期間における地方競馬の開催成績では、全体の 73.53%を記録した。さらに本年度においては、コロナ禍における無観客競馬及び場外発売施設の営業休止や外出自粛の社会情勢を受けて、勝馬投票券の購入手段として、ネット投票の重要性がさらに高まっているところである。

2.3 コミュニケーション戦略の基本方針

コミュニケーション戦略は、WEB 広告とマス広告を組み合わせたクロスメディアの手法を用いるとともに、重点広報期間に各種施策を集中させる密度の濃い広告プランを基本方針とする。

2.4 重点広報期間

令和 2 年 12 月 23 日(水)～令和 3 年 1 月 5 日(火)

2.5 広報施策要件

本業務の目的を十分に理解の上、以下に記載する広報施策等について、それぞれ最適な方法を提案すること。

(1)本業務に係るコミュニケーション戦略の企画立案

本業務の目的を達成する上で、最適と思われるコミュニケーション戦略を企画立案すること。また、当該コミュニケーション戦略を提案するに至った根拠を、できるだけ具体的に提示すること。

(2)重点広報期間の呼称について

平成 30 年度(2018 年度)から、年末年始広報等競馬振興事業における広報期間を『競馬プレミアムウィーク』と呼称してきた経緯を鑑み、『競馬プレミアムウィーク』を、重点広報期間の呼称候補に加えた形で企画提案できるものとする。なお、(1)で提案したコミュニケーション戦略において、より相応しい呼称が考えられる場合は、別途提案しても構わない。

(3)キービジュアルの制作

コミュニケーション戦略に適したキービジュアル(広報キャッチコピー、ロゴ、WEB バナー、その他の各種グラフィック類)を制作すること。なお、年末版と年始版の 2 種類を提案すること。

(4)キービジュアルを用いた広報施策

① インターネット広報事業

a 年末年始開催の情報を発信する特設サイトの構築及び運用

本業務において、本特設サイトが、各種広報施策の終着点、すなわちランディングページとしての機能を十分に果たすことを期待している。デザインやコンテンツ、ユーザビリティ等において、高いクオリティのものを提案すること。

特に、デザインについては、年末年始における地方競馬及び中央競馬のコラボ感を反映させた内容とすること。また、お客様の競馬参加に係る動線を意識したレイアウトで構築すること(出馬表や競走結果への動線を設ける等)。掲載コンテンツにおいては、地方競馬及び中央競馬の開催日程や注目レースの参考情報(過去 5 年以上のデータ分析等)のように、競馬参加に繋がるコンテンツを中心に掲載すること。注目レースは、重点広報期間中に開催される地方競馬の全重賞 22 競走(金沢競馬のみ準重賞「あての木賞」)及び JRA 重賞 6 競走を対象とすること。

なお、JRA 重賞についても地方競馬と同じく、特設サイト内の一つのコンテンツとして扱うこと。

b WEB 広告

年末年始開催の告知及び年末年始特設サイトへの誘因を目的とする。地方競馬及び JRA のファンに対して有効とされる属性情報を分析した上で、CM 動画を用いた動画広告や静止画バナー広告等、最も効果的と思われるものを提案すること。

c WEB キャンペーン

JRA ネット投票会員を対象に、重点広報期間中における地方競馬及び中央競馬の馬券購入を応募条件とする WEB キャンペーンを実施すること。地方競馬と中央競馬の一体感が競馬ファンに伝わる形のを提案すること。なお、複数の応募条件(①地方競馬のみ購入、②地方競馬と中央競馬の両方の購入等)及び複数の賞品を用意することについては、特に制限しない。

② 新聞広報事業(一般紙・地方紙・スポーツ紙)

年末年始開催の告知及び地方競馬のプレゼンス向上を目的とする。一般紙・地方紙・スポーツ紙を、必要に応じて戦略的に組み合わせること。また、訴求するレースや競馬場に応じて最適な媒体・エリアを選択する等、最も効果的と思われる出稿形態を提案すること。

企画提案書においては、出稿媒体や出稿内容、出稿日、出稿量、出稿地域等の

詳細について、具体的に明記すること。

なお、本業務において、馬柱広告は扱わないものとする。

③ 映像配信事業

コミュニケーション戦略とキービジュアルに連動したプロモーションビデオ(テレビ CM 映像)を制作すること。競馬テレビ中継前後やスポットでのテレビ CM、インターネット、競馬場内 ITV 等で放映し、年末年始開催を広く告知すること。

a テレビ CM 尺

30 秒とする。ただし、提案する出稿形態により必要となる場合は、30 秒以外の尺のものを追加制作しても構わない。

b テレビ CM 放映日

- ・JRA のテレビ中継日 12 月 26 日(土)・27 日(日)
- ・その他効果的と思われる日

c テレビ CM 出稿内容

- ・地上波 JRA 中継前後(フジテレビ系列、テレビ東京系列のテレビ局)
- ・BS JRA 中継前後(BS イレブン、BS ジャパン)
- ・地上波 JRA バラエティ番組内又は前後(フジテレビ系列、テレビ東京系列のテレビ局)
- ・その他効果的と思われるもの

d ラストカット(“ぶら下がり”)

放映日や放映局に応じて、ラストカットの内容(訴求する重賞競走等)を適宜調整できるものとする。

④ ポスター・チラシ制作

地方競馬場、中央競馬場、場外発売所、その他の競馬関連施設において、掲出又は設置し、既存の競馬ファンに対して年末年始開催を周知することを目的とする。デザインについては、コミュニケーション戦略とキービジュアルに連動したものとすること。

a ポスター制作枚数

年末版と年始版のそれぞれについて、1 回あたりの制作枚数は次のとおり。

JRA 関連施設(B1)200 枚、地方競馬関連施設(B2)800 枚の計 1000 枚。

b チラシ制作枚数

チラシは、地方競馬関連施設用(A4)13 万枚程度、JRA ネット投票会員向け郵

便物同封用(A4)110万枚程度を予定している。いずれも両面カラーとする。

JRA ネット投票会員向け郵便物同封用チラシについては、厚さ 46.5 kg相当のコート紙とする。地方競馬関連施設用については、競馬場内のラック等に設置する上で最適な厚さや印刷紙を提案すること。

また、JRA ネット投票会員向け郵便物同封用チラシについては、11月13日(金)頃に、印刷したチラシを指定配送業者へ納品する予定である。当該チラシにおいても、原則その他の制作物と同じグラフィックを用いるものとし、指定した納期に間に合う制作スケジュールを組むこと。

なお、制作枚数については、必要に応じて主催者個別の費用負担による増刷にも柔軟に対応すること。

(5)本業務の進捗管理

プロジェクトリーダーを中心に、本業務に係る進捗管理を徹底し、発注者又は発注者が指定した担当者に対して、定期的に報告・連絡・相談を行い、業務の円滑な進行に努めること。

(6)業務報告書の提出

令和3年1月31日(日)までに、各種広報施策に関する効果検証と総論をまとめた報告書を提出すること。

また、報告書の制作にあたっては、すべての制作物に関するエビデンスを付すとともに、アクセス状況や配布枚数、配布先、出稿日等の数値的根拠についても、詳細に記載すること。

(7)社会情勢に急激な変化が生じた場合の柔軟な対応について

新型コロナウイルスは、全国的に感染が広がり、収束の兆しが見えない状況である。今後爆発的な感染拡大が発生し、社会情勢が激変した場合においては、広報施策の変更等、柔軟に対応し、本業務が持つ役割・機能を十分に果たせるよう最大限努めること。

3. 応募資格

3.1 企画提案に応募できる者に必要な資格は、次のとおりである。

(1)次の各号に該当しない者であること。

- ① 契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者
- ② 地方競馬主催者、地方競馬全国協会から取引停止の措置を受けている期間中の者

- ③ 会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者
- (2)平成 31・32 年度農林水産省競争参加資格(全省庁統一)により、契約の種類が「役務の提供等」において、等級が A に格付けされている者であること。
- (3)公募及び企画提案依頼書に記載した必要な手続きを行った者であること。
- (4)平成 29 年度以降に、各種公営競技の団体又は主催者が行う広報業務で、本業務と同規模(内容、金額)相当のものを受託した実績があること。
- (5)別紙様式第 3 号に定める「暴力団排除に関する誓約事項」について同意する者であること。

3.2 共同提案について

上記 3.1 に定められた資格等を全て満たす一事業者を代表とする場合は、複数事業者による共同提案の形でも参加も可とする。

4. スケジュール

4.1 企画提案募集開始	令和 2 年 8 月 19 日(水)
4.2 企画提案に関する説明会(参加予定者必須)	令和 2 年 8 月 21 日(金)
4.3 企画提案書の作成等に関する質問受付期限	令和 2 年 8 月 24 日(月)
4.4 企画提案書の作成等に関する質問への回答日	令和 2 年 8 月 26 日(水)
4.5 企画提案書の提出期限	令和 2 年 9 月 23 日(水)
4.6 一次選考の通知(プレゼンテーション参加可否)	令和 2 年 9 月 25 日(金)
4.7 二次選考(プレゼンテーション)(参加者必須)	令和 2 年 9 月 29 日(火)
4.8 最終選考の通知	令和 2 年 9 月 30 日(水)
4.9 契約締結及び業務開始	令和 2 年 10 月初旬

5. 応募方法

5.1 企画提案に関する説明会

- (1)実施日 令和 2 年 8 月 21 日(金) 午後 1 時から 1 時間程度
- (2)実施場所 地方競馬全国協会 会議室
(東京都港区麻布台 2 丁目 2 番 1 号 麻布台ビル北館 4 階)
- (3)その他 ① 出席の事前連絡は不要だが、当日の受付にて担当者の名刺を提出す

ること。

- ② 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、当日の出席者数は最小限に抑えること。最大でも 4 名までとする。

5.2 企画提案書作成等に関する質問の受付

応募に関する質問を以下のとおり受け付ける。ただし、企画提案に必要な媒体の具体的な内容や評価基準等の質問については、公平性の確保及び公正な選考の観点から受け付けない。

- (1)受付期限 令和 2 年 8 月 24 日(月) 午後 1 時まで
- (2)受付方法
 - ① 原則、電子メールのみとする。
 - ② 電子メールのアドレスは以下のとおり。
zenshukyou@lime.ocn.ne.jp
(全国公営競馬主催者協議会 担当:秋田)
 - ③ 電話や口頭、受付期間外での質問については、軽微な確認事項以外は受け付けない。
- (3)回答方法 質問に対する回答は、令和 2 年 8 月 26 日(水)までに提案の意思を示した全ての事業者へ電子メールで行う。ただし、質問又は回答の内容が質問者の具体的な提案事項に密接に関わるものについては、質問者に対してのみ回答する。
また、質問の内容によっては回答しないこともあるが、その場合はその旨も連絡する。

5.3 企画提案書の提出

企画提案に参加する者は、提案書作成要領に則った企画提案書を作成の上、別紙様式第 2 号及び精緻な費用概算見積書を提出すること。

- (1)提出期限 令和 2 年 9 月 23 日(水) 午後1時まで
- (2)提出先 全国公営競馬主催者協議会 秋田 (TEL 03-3505-4155)
(東京都港区麻布台 2 丁目 2 番 1 号)
- (3)提出方法 次のいずれかの方法による。
 - ① 持参 … 予め電話連絡の上行うこと。
 - ② 郵送 … 予め郵送する旨を電話連絡の上、外包に「令和 2 年度年末年始広報等競馬振興事業 企画提案書在中」と朱書きし、書留郵便により提出期限までに必着のこと。

6. 業務委託候補者の選考

6.1 業務委託候補者の選考方法

全国公営競馬主催者協議会が設置する選定委員会において、企画提案書及びプレゼンテーションの総合評価により審査し、総得点が満点の6割以上の提案者の中から最も優れていると判断される事業者を、一者選定して業務委託候補者とする。

企画提案応募者が一者の場合でも、総得点が満点の6割以上となった場合においては、業務委託候補者とする。

6.2 一次選考

上記選定委員会において企画提案書のみによる一次選考を行い、二次選考(プレゼンテーション)に参加できる者を選定し、令和2年9月25日(金)午後5時までに通知する。

6.3 プレゼンテーション実施日時等

(1)実施日 令和2年9月29日(火) 午前10時から

(2)実施場所 地方競馬全国協会 会議室

(東京都港区麻布台2丁目2番1号 麻布台ビル北館4階)

6.4 プレゼンテーション実施方法等

(1)一応募者当たりの持ち時間は45分(説明30分・質疑応答15分)とし、全国公営競馬主催者協議会が指定した時刻から順次、個別に行うものとする。

(2)事前に提出された企画提案書に基づき、プレゼンテーションを行うこと。追加資料の配布を要する場合は、全国公営競馬主催者協議会あてに、令和2年9月28日(月)午後1時までに申告し、必ず了承を得た上で配布すること。

(3)プロジェクターやモニター等の機材を用いてプレゼンテーションを行う場合は、企画提案書の提出時に申し出ること。また、これらの機材に関しては、応募者が用意すること。

6.5 選考結果の通知

(1)通知日 令和2年9月30日(水)

(2)通知方法 全ての企画提案応募者に対して、電子メールで個別に通知する。

(3)その他 審査及び選考結果に関する質問には応じない。

7. 評価基準・配点

下記の審査項目及び配点(合計100点)により評価する。一次選考を実施する場合においても、当該審査項目及び配点に基づき評価する。

(1)コミュニケーション戦略及び制作物等のクリエイティブに係る評価(配点30点)

- (2)コミュニケーション戦略及びクリエイティブに基づく広報媒体選定の評価(配点 55 点)
- (3)業務の実施体制及び事業の効率性(費用割合)は適切か(配点 15 点)

8. 予定事業費

195,000,000 円(消費税及び地方消費税を含む)

9. 失格事由

9.1 次のいずれかに該当する場合は、応募者を失格とする。

- (1)提出された企画提案書に記載されている文字の判読が困難である場合又は文意が不明である場合
- (2)本企画提案書で定める事項に従っていない場合
- (3)同一の応募者が内容の異なる 2 つ以上の企画提案書を提出した場合
- (4)企画提案方式による公正な企画提案の執行を妨げた場合
- (5)民法(明治 29 年法律第 89 号)第 90 条(公序良俗違反)、第 93 条(心裡留保)、第 94 条(虚偽表示)又は第 95 条(錯誤)に該当する提案を行った場合
- (6)発表済みの内容と酷似した提案を行った場合

9.2 その他

- (1)企画提案書等の提出を取り下げる場合には、速やかに「取下願」(別紙様式第 4 号)を提出すること。
- (2)取下願の提出があった場合も、既に提出された企画提案書等は返却しない。
- (3)企画提案書等の再提出は認めない。
- (4)審査は、提出された企画提案書等により行うが、提案内容について説明を求める場合がある。

10. その他の必要事項

10.1 契約に関する条件等

(1)契約方法

業務委託候補者と協議の上、予定事業費の範囲内で随意契約を行う。

(2)仕様書の決定

業務委託候補者は、契約にあたり仕様書を発注者と協議の上、決定すること。ただし、協議の結果、一部調達内容を変更することがある。

(3)成果物の利用(二次利用等)

本業務による成果物の著作権は、原発注者に帰属する。ただし、すでに第三者による権利がある著作物は著作権所有者に帰属するが、委託者が業務に必要な範囲で使用する場合は、その権利関係に問題がないように受託者(再委託による受託者となった者も含む。以下同じ。)の責任において処理を行う。

また、関係機関への提供等、二次的な利用も可能となるよう対応すること。

(4)機密の保持

受託者は、本業務を通じて知り得た情報を機密情報として取り扱い、委託者の了解のないまま契約の目的以外に利用し、又は第三者に提供してはならない。また、本業務に関して知り得た情報の漏えい、滅失、き損の防止、その他の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。契約終了後もまた同様とする。

(5)個人情報の保護

受託者は、本業務を履行する上で個人情報を取り扱う場合は、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)を遵守しなければならない。

10.2 その他

- (1)提出された企画提案書等は返却しない。
- (2)企画提案応募者又はその代理人(別紙様式第1号を提出のこと)が当該本人であることを確認するため、身分証明書又は名刺等の提示又は提出を求めることがある。
- (3)上記に定めた企画提案書の提出期限を過ぎた場合においては、如何なる理由においても、当該企画提案を受け付けない。
- (4)プレゼンテーションに際し、全国公営競馬主催者協議会が指定した時刻に遅刻した場合においては、プレゼンテーションの実施を原則認めない。ただし、特別な理由により指定時刻までに参集できない場合においては、客観情勢の許される範囲内で、プレゼンテーションの開始時刻を若干遅延させることがある。
- (5)企画提案に要する費用は、すべて企画提案応募者の負担とする。
- (6)企画提案応募者が無かった場合、応募者全員が失格となった場合又は全ての提案が事業目的を達成することができないと判断した場合には、本公募を取りやめ、再度公募する場合がある。なお、再度公募を実施するにあたっては、必要に応じ、公募内容を変更する場合がある。
- (7)本業務に係る訴訟の必要が生じた場合は、発注者の所在地を管轄する東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とする。

(8)問い合わせ先

〒106-0041 東京都港区麻布台 2 丁目 2 番 1 号

全国公営競馬主催者協議会 担当:秋田

平日 10 時～17 時(12 時～13 時を除く)

TEL:03-3505-4155 / FAX:03-3505-4156

E-Mail:zenshukyou@lime.ocn.ne.jp

令和 2 年度年末年始広報等競馬振興事業 提案書作成要領

令和 2 年 8 月 19 日
全国公営競馬主催者協議会

令和 2 年度年末年始広報等競馬振興事業（以下「本業務」という）に係る企画提案依頼書（5.3 企画提案書の提出）で規定する提案書は、以下の要領のとおり制作すること。

1 作成様式等

1.1 様式

- (1) A4 横用紙・横書き・短辺の左綴じ・両面印刷とし、ページ番号を付すこと。ただし、記述内容によっては、見易さ等に配慮して A3 用紙の使用を可とする。ページ数については、全体で 70 ページ以内とする。
- (2) 日本語で記載すること。ただし、外国語（カタカタ等）で表記することが一般的である事項についてはこの限りではない。

1.2 留意事項

- (1) 当協議会が特段の専門的知識を有することなく、理解が可能なものとする。やむを得ず、専門用語等を使用する際は、用語解説等を添付すること。
- (2) 提案書は、後述する記述項目に従って作成すること。
- (3) 上記（1）、（2）の内容が不備と判断した場合は、提案書の評価を行わない場合がある。また、補足説明の実施や補足資料の提出を求めることがある。

2 提案書の記述項目

- 2.1 本業務に係るコミュニケーション戦略及びその具体的な根拠
- 2.2 重点広報期間の呼称
- 2.3 コミュニケーション戦略に適したキービジュアル（年末版と年始版の 2 種類）
- 2.4 キービジュアルを用いた広報施策

(1) インターネット広報事業

a 年末年始開催の情報を発信する特設サイトの構築・運用

※サイトデザイン、レイアウト、掲載コンテンツ、サイトツリーなど、運用イメージについて、できる限り具体的に記述すること

b WEB 広告

c WEB キャンペーン

- (2) 新聞広報事業（一般紙・地方紙・スポーツ紙）
- (3) 映像配信事業
- (4) ポスター・チラシ制作
- (5) その他、効果的と思われる提案

2.5 本業務の進捗管理

- (1) 本業務に係る実施体制及び具体的な進捗管理の方法
- (2) 本実施体制に関して、他社よりも優位性があると考えられる点【任意】
- (3) 企画提案書に記載した各種広報施策を一覧化した実施スケジュール表

2.6 業務報告書の提出

- (1) 具体的な効果検証の方法
- (2) 業務報告書に記載する内容のイメージ

2.7 社会情勢に急激な変化が生じた場合の対応方針

2.8 その他

- (1) 付加価値提案事項（オプション提案）【任意】

予定価格の範囲外であっても、本企画提案に付加して取り組むことが効果的と思われるものがあれば記述すること。本事項は、選考の審査対象外であるが、有益な提案については、本企画提案とは別に採用する場合がある。

- (2) 応募資格要件に定める実績（平成 29 年度以降の公営競技に関する広報業務の実績）
- (3) その他広報業務の実績及び優位性【任意】

3 提出物

提案書は、紙媒体により、正本 1 部、副本 25 部（1～25 まで番号付けすること）を提出すること。また、提案書の電子媒体を CD-R 等に保存したものを 2 式提出すること。併せて、精緻な費用概算見積書も添付すること。

4 提出方法

企画提案依頼書（5.3 企画提案書の提出）に記載のとおり。

5 留意事項

本企画提案にあたっては、原則、最適と考える 1 案のみ提案すること。ただし、キービジュアルについては、明確な提案根拠を有する場合に限り、2 案まで提案できるものとする。

企 画 提 案 書

令和 年 月 日

全国公営競馬主催者協議会
常任理事 鈴木邦則 殿

- 1 件 名 令和2年度年未年始広報等競馬振興事業一式
- 2 提案予定額 金 _____
- 3 契約条件 仕様書その他一切貴協議会の指示による。

上記のとおり企画提案いたします。

住 所
商号又は名称
代表者氏名 (印)
(代理人氏名 (印))
(復代理人氏名 (印))

- 【注意】
- 1 提出年月日は必ず記入のこと。
 - 2 金額は円単位とし、アラビア数字をもって明記すること。
 - 3 金額の訂正はしないこと。
 - 4 用紙は、A4判とする。
 - 5 ()内は、(復)代理人が入札するときに使用すること。
この場合、代表者印(及び代理人印)は不要とする。
 - 6 委任状は別葉にすること。

暴力団排除に関する誓約事項

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、下記1及び2のいずれにも該当しません。また、将来においても該当することはありません。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、貴協議会の求めに応じ、当方の役員名簿（有価証券報告書に記載のもの。ただし、有価証券報告書を作成していない場合は、役職名、氏名及び生年月日の一覧表）を警察に提供することについて同意します。

記

1 契約の相手方として不適当な者

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを利用するなどしているとき
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

2 契約の相手方として不適当な行為をする者

- (1) 暴力的な要求行為を行う者
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者
- (3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者
- (4) 偽計又は威力を用いて契約担当官等の業務を妨害する行為を行う者
- (5) その他前各号に準ずる行為を行う者

上記事項について、企画提案書の提出をもって誓約いたします。

取 下 願

年 月 日

全国公営競馬主催者協議会 殿

〒
届出者 住 所

氏 名



年 日 日付けで提出した「令和2年度年末年始広報等競馬振興事業」の企画提案について、次のとおり取り下げをお願いいたします。

提出年月日	年 月 日	
担当者 (問い合わせ先)	部署	
	氏名	
	電話番号	
取り下げの理由		
※ 整理番号		

※の欄には、記載しないこと。